



魚津市イメージキャラクター

ミラたん

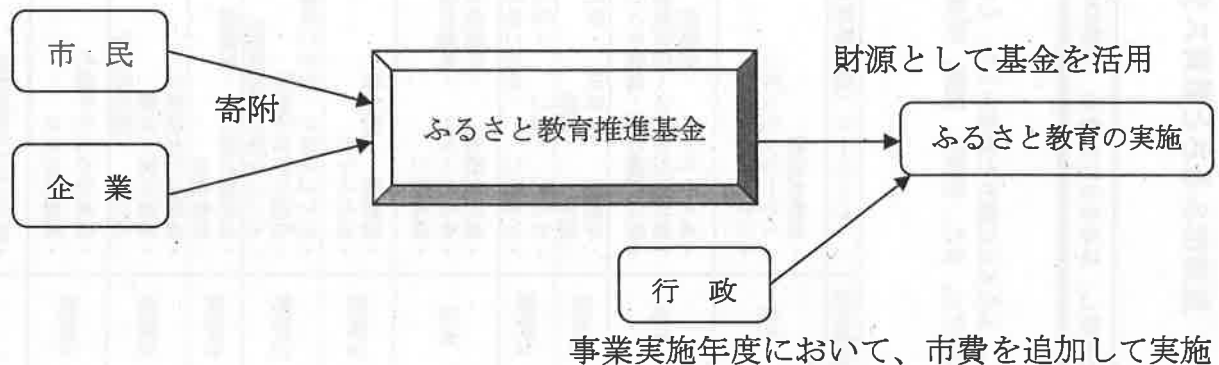
魚津市教委プレスリリース 平成30年6月29日

ふるさと教育を推進するための基金寄附を募集します。

魚津市では小中学校の児童・生徒へのふるさと教育の推進のため、新たに「ふるさと教育推進基金」を創設し、広く寄附を募ることとしました。

市教委では、平成28年度に「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」を策定し、小学1年生から中学3年生が郷土の自然、文化、歴史や先人について学んでいます。

募集にあたっては、市民、市内事業所等に幅広く周知するほか、市HP等を利用し、市出身の県外在住者にもPRしていく予定です。



担当部署：魚津市教育委員会教育総務課

担当課長 富居 幹生

(担当者) 米澤 祐治

TEL 23-1043 FAX 23-1052

E-mail education@city.uozu.lg.jp

魚津市ふるさと教育スタンダードプラン

魚津っ子の学び向上委員会
心の教育推進部会

1 目指す子供像

ふるさとに学び、ふるさとを愛し、ふるさとに生きる 魚津の未来を創る子供

2 具体的な取組指針

- ① 魚津の「自然、歴史・文化、産業、人」に触れ、学び、体験し、ふるさとに誇りと愛着をもち、心豊かに生きる子供の育成を目指す。
- ② 生活科、総合的な学習の時間に「魚津のふるさと教育」を位置付ける。また、各教科、道徳、特別活動と関連付けながら、各教科のねらいを補充・深化・統合するように指導計画に位置付ける。

3 各学年の具体的な取組

	テーマ	教科・領域	指導時間	キーワード（指導事項）	見学先・外部講師	関連する学習
1年	「魚津のまちを知ろう Part 1」 ※ みんなが楽しめる市内の観光施設を見学する。	生活	半日	・魚津水族館 ・ミラージュランド ・ミラたん	【各校の遠足を活用して】 （見学先）魚津水族館→ミラージュランド ①ミラージュランドで乗り物体験 ②ミラたん記念撮影	・各校区の観光スポットや名所を見学する。
2年	「魚津のまちを知ろう Part 2」 ※ みんなが使える市内の公共施設を見学する。	生活	半日	・ありそドーム ・市役所 ・新川文化ホール・市立図書館 ・桃山運動公園・給食センター	【バスを利用】 ※H29 新規 （見学先）ありそドーム→市役所→新川文化ホール→市立図書館（桃山、給食センター等） ①各施設で簡単な説明を聞く。 ※見学先選択可	・各校区の公園や公民館、郵便局、病院を見学する。
3年	「魚津の地形を知ろう」	社会・総合	1時間	・毛勝山 ・片貝川 ・早月川 ・蛇石 ・洞杉	【各校の実情に合わせて校外学習で】 （見学先）果樹園や野菜農家、片貝川や早月川 ①生産者から工夫や苦勞を聞く。 ②学芸員から自然について話を聞く。	・各校区の特産物を調べる。
	「魚津の特産物を学ぼう」		2時間	・りんご ・なし ・ぶどう ・かまぼこ ・かのこゆり		
4年	「魚津の自然（水循環）を学ぼう」	社会・総合	半日	・高円堂用水 ・円筒分水槽 ・浄化センター ・水源の森 ・椎名道三	【従来のふるさと発見バスを利用】 （見学先）円筒分水槽→高円堂用水→浄化センター ①学芸員の方から説明を聞く。 ②浄化センターの所員から説明を聞く。 ※見学先選択可	・水と生活とのかかわりについて調べる。
5年	「魚津の三大奇観を学ぼう」	総合	2時間	・蜃気楼 ・埋没林 ・ホタルイカ	【バスを利用】 ※H29 新規 （見学先）埋没林博物館 ①埋没林や蜃気楼について説明を聞く。 ②魚津漁協の方からホタルイカの説明を聞く。	・各校区の祭りや魚津の誇りについて調べる。
	「魚津の祭り、イベントを知ろう」		2時間	・たてもん祭り・せりこみ蝶六 ・全国大学女子野球 ・よっしゃ来い! CHOUROKU		
6年	「魚津の歴史を学ぼう」	総合	2時間	・魚津城の戦い ・米騒動 ・松倉金山	【従来のふるさと発見バスを利用】 （見学先）魚津歴史民俗博物館 ①米騒動や魚津城の戦い、松倉金山等の話を聞く。	・魚津の歴史について調べる。 ・市内、各校区の著名人を調べ、新聞作りをする。
	「魚津の先人、先輩を知ろう」		2時間	・魚津の三太郎博士 ・名誉市民 ※選 ・石川歩 ・藤井友里子		
中1	「魚津市のよさや魅力をまとめよう」 〈知る〉	総合	3時間	・魚津市のよさや魅力 ・魚津市のPR	【各学校で講師依頼】 ①観光ボランティアの方から魚津の観光についての説明を聞く。	・市の観光案内所へ自作のパンフを提供する。
中2	「郷土における職場体験を通して、社会の一員としての自覚をもとう」 〈体験する〉	総合	5日間	・郷土における職場体験 ・将来の自分の生き方	【郷土の企業、事業所で職場体験】	・市内の職業・企業について調べる。
中3	「未来の郷土を創造しよう」〈発信する〉	総合	2時間	・郷土の現状と課題 ・郷土の未来	【学級→学年で提言→郷土の未来について発信】	・近隣の市町村、国内外との比較により、郷土理解・国際理解を深める。